

鏡野万葉のみち青少年文芸選奨・香々美川文芸選奨

第28回鏡野万葉のみち青少年文芸選奨と第18回香々美川文芸選奨に寄せられた多くの作品の中から入賞者が決定しました。(敬称略)

第二十八回 鏡野万葉のみち 青少年文芸選奨入賞作品

現代詩の部

「小学生の部」

《佳作》

南小学校五年

小山 夢翔

台風

黒い空
あやしい雲があらわれた
雨が地面をたたきつける
風がふきいねがゆれる
大蛇がいるみたい
かみなりがなり
雨がまどをたたく
大蛇がおどる

《佳作》

鶴喜小学校三年

住吉 桜空

りようちゃん

りようちゃんはいとこ
中学2年生

りようちゃんの家にときどき
おとまりに行く

いっしょにクッキーを作った
スーパード手をつないでくれた

ポイントカードを作ってくれた
犬のさんぽ

ごはんのお手つだい

わたしのすきなことをやった
いっばいスタンプをあつめた

ゴールしたときはうれしかった
「おめでとう!!」と言ってくれた

夜はいっしょにおふろに入った
いっしょにねてくれた

気もちがわくわくした
わたしはいつも姉だけど今日は妹だ

短歌の部

「小学生の部」

《佳作》

鶴喜小学校五年

吉岡穂乃花

○海へ行きサングラスかけ遊んだら
目の周りだけパンダのように

鶴喜小学校六年

柚本 美穂

○太陽が照らしているよひまわりは
すてきな笑顔私もなるぞ

《宇佐見賞》

鶴喜小学校六年

瀧 しいな

○お母さん夏にはやせるいいながら
もう秋ですようするつもり

「中学生の部」

《入選》

鏡野中学校三年

今西 史香

○宿題を床に広げて溜息一つせきた
てるなよセミの鳴き声

《佳作》

上齋原中学校二年

山田 翔太

○ヒョウタンの緑のカーテン輝いて
集中できない国語の授業

鏡野中学校一年

中江 渚

○自転車に乗って一緒に友の家その
道のりは新鮮な道

《宇佐見賞》

上齋原中学校三年

渡邊 かな

○勉強をやっとやる気になったのに
扇風機から熱風が吹く

俳句の部

「小学生の部」

《入選》

鶴喜小学校五年

宗元 天将

○虫の声たくさんないて音楽会
《佳作》

南小学校四年

井上 結貴

○雨がえるなにをそんなに見つめ
てる

鶴喜小学校五年

池田 和奏

○衣がえ木々も私も新品に
《宇佐見賞》

鶴喜小学校六年

山本真依香

○せみが鳴くいつも聞くからうるさ
いな

「中学生の部」

《入選》

鏡野中学校一年

戸田 皓太

○もくもくと自由自在の積乱雲
《佳作》

鏡野中学校二年

日下 莉子

○夏休み気付いた頃にはあと五日

